

えひめA1-2とは？

愛媛県工業技術センターの元所長曾我部義明氏が開発した、納豆やヨーグルト等の食品に含まれる菌を利用して土着の微生物を活性化し、水質などの環境をきれいにする環境浄化微生物資材です。

水質浄化、ニオイ消し、台所のヌメリ取り
野菜の肥料などにも！！

笠岡市では、平成20年度から笠岡湾干拓地の水質保全対策の一環として、えひめA1-2の普及啓発に取り組んでいます。



作り方



① 砂糖とドライイーストをボール等に入れて混ぜる



② 混ぜたものにヨーグルトを加えてさらに混ぜる



③ よく混ぜた納豆を茶こしに入れて、ネバネバした部分を温水に拡散させる



④ 温水に②でできた溶液を加えてもう一度混ぜて、1週間保温（40℃程度）して、完成!!

●笠岡市「えひめA1-2」1次培養(※)時の原材料

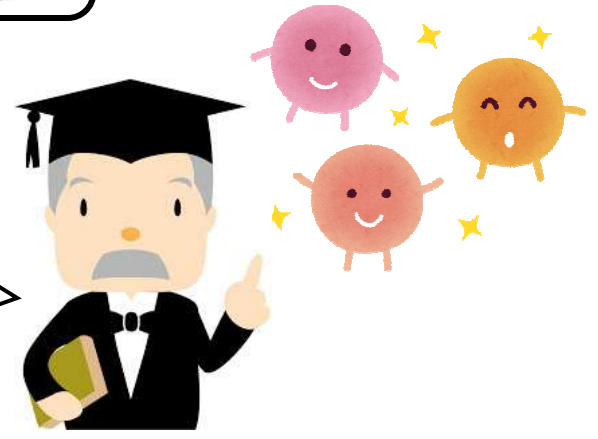
作成量	納豆 (50g入)	ドライイースト	砂糖	ヨーグルト (450g入)	温水
2L	4粒	8g	100g	100g	1.8L
10L	20粒	40g	500g	500g	9L
100L	1パック	400g	5kg	9個	90L
200L	2パック	800g	10kg	18個	180L

※1次培養で作った「えひめA1-2」は、2次培養することで増やすことができます。

えひめA1-2の特徴



- ① 身近にある材料で簡単に作ることができます！
- ② 3種類の微生物の働きで効果を発揮します！



納豆菌 の 働き

- 油汚れの原因となるタンパク質等を分解する

乳酸菌 の 働き

- 発酵時の抗酸化作用で物を腐りにくくする
- アンモニア臭を中和して消臭する

酵母菌 の 働き

- 土着微生物の栄養素となるアミノ酸を合成する

使い方

- 台所 原液～10倍希釈液をスプレーで噴霧すると、魚の臭い消しや流しのヌメリ取り、換気扇やグリルの油汚れ落としに効果があります。
- トイレ 原液～10倍希釈液をスプレーで噴霧すると、汲み取りトイレの臭い消しや便器掃除で汚れが取れやすくなるという効果があります。
- プール 原液を散布するとプールに生えた藻や汚れが取れやすくなることから、神島小学校のプール掃除などで活用されています。

保存方法

- 基本的には、開栓後90日以内に使い切って下さい。
- 雑菌侵入を防止するためフタは閉めて冷暗所で保存して下さい。
- 上澄み液とオリ（沈殿物）を分けて、上澄み液は屋内の常温で、オリは冷蔵庫に入れることにより1年程度使用することができます。
- ニオイが悪くなくても堆肥やぼかし肥料の発酵促進の液や肥料として活用できます。